

定例公安委員会の開催状況について

令和4年6月9日（木）に、第16回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 7月の行事予定

7月の行事予定について報告があった。

2 「浪川会二代目浪川総業排除アピール集会2022」の開催について

本年5月17日（火）、天童市内において開催された「浪川会二代目浪川総業排除アピール集会2022」について報告があった。

委員のコメント

- 市民の暴力団排除意識の高揚につながる有意義な活動である。引き続き関係行政機関及び民間と連携を図り、活動を継続してほしい。
- この活動を継続することにより、一人でも多くの人に集会の目的を周知してほしい。
- 報道機関等にも協力を依頼するなどして、活動の継続と暴力団排除意識の周知啓発を図ってほしい。

3 山形県嘱託警察犬審査会の開催及び警察犬の運用状況について

本年5月21日（土）に開催された山形県嘱託警察犬審査会及び警察犬の運用状況について報告があった。

委員のコメント

- 嘱託警察犬の所有者や指導手の後継者育成にも配慮が必要である。
- 高齢者徘徊事案など、警察犬の活躍の場面は増えている。今後も直轄警察犬とともに嘱託警察犬を有効に活用してほしい。
- 警察犬も貴重な捜査部門の一員である。今後も警察犬の活用を念頭に置いた捜査、捜索活動を進めてほしい。

4 夏型の交通事故防止対策について

夏型の交通事故防止対策について報告があった。

委員のコメント

- 県外との往来が増える傾向にあるため、報道機関等にも協力を依頼するなどして広く注意喚起してほしい。
- 緊張感の欠如による交通死亡事故が散見される。一方で、横断歩道を渡ろうとする子供たちが手を上げるようになってきたことは喜ばしい。大人にも広がるように、更なるPRを続けてほしい。
- 分析結果により把握した特徴を分かりやすく広報して、交通事故が1件でも少

なくなるようにしてほしい。

5 「山形県テロ対策パートナーシップ推進会議」総会の開催について

本年5月31日(火)に開催された「山形県テロ対策パートナーシップ推進会議」総会について報告があった。

委員のコメント

- 現在の国際情勢には強い危機感を感じる。技術流出防止も大事なので継続して取り組んでほしい。
- テロの未然防止のため、幅広い分野で情報共有と連携を図ってほしい。
- 今後も各種事案に機敏に対応できるよう対策を継続してほしい。